

長野地域連携中枢都市圏 取組状況報告書 (平成28年度)



【参考】長野地域連携中枢都市圏 成果指標評価・検証一覧<基本指標>

分野	項目	策定時 調査時点	実績値						目標値	
			時点							
			H27	H28	H29	H30	H31	H32		
圏域全体の経済成長	年間有効求人倍率（倍） （長野県及び全国との比較指数） ・長野県との比較 ＝圏域／長野県 ・全国との比較 ＝圏域／長野県	1.35 長野県との比較 1.11 全国との比較 1.15 H26年10月～ H27年9月	1.44 （集計中） 1.06 （集計中） 1.09 （集計中） H27年10月～ H28年9月	H28年10月～ H29年9月					策定時より 上昇	
	個人市町村民税【就労所得分】 当初総所得金額（円） （長野県における割合）	622,235,777 27% H27年度	— — —	634,966,423 27% H28年度					策定時より 上昇	
	観光消費額（百万円）	59,454 H26年	90,669 H27年	69,261 H28年					策定時より 上昇	
	参考指標	付加価値額（全産業）の 長野県における割合 ・圏域内付加価値額／長野 県付加価値額	33% H24年	— —	（集計中） H28					策定時より 上昇
		労働生産性（全産業）の 長野県との比較指数 ・圏域内労働生産性／長野 県労働生産性	0.89 H24年	— —	（集計中） H28					策定時より 上昇
	高次の都市機能の集積・強化	JR長野駅乗車数（千人）	7,622 H26年度	7,726 H27年度	7,535 H28年度					策定時より 上昇
		圏域内インターチェンジ乗降 車数（千台）	19,745 H26年度	20,166 H27年度	20,195 H28年度					策定時より 上昇
	生活関連機能サービスの向上	出生者数（人）	4,114 H26年	4,051 H27	3,986 H28					策定時より 上昇
		人口社会動態（人） （転入者数-転出者数）	▲899	▲121	▲322					策定時より 上昇
		※従前地又は転出先不明を含む	H26年	H27年	H28年					

長野地域連携中枢都市圏 成果指標評価・検証一覧<事業単位>

事業ごとの成果指標（KPI）は、平成32年度（一部は平成33年度）の目標の達成に向けて、「進捗率」を用いて3段階で評価しています。

1 進捗率

事業ごとの成果指標（KPI）の実績値と現状値の差を、目標値と現状値の差で割り、100を乗じたものを進捗率とし、目標値に対する進捗状況を評価しています。

$$\text{進捗率} = \frac{\text{実績値} - \text{現状値}}{\text{目標値} - \text{現状値}} \times 100$$

※成果指標（KPI）に累計値を設定している場合は、上記計算式における現状値を「0（ゼロ）」として進捗率を算出しています。

※成果指標（KPI）の現状値の調査時点が平成28年度中の場合は、実績値と同値となり進捗率を算出することができないため、評価していません。

2 進捗率における評価区分

指標の進捗に対する見方の一つの参考として、次の3段階で評価しています。

- ・ 進捗率100%以上のもの……………◎（達成）
- ・ 進捗率20%以上100%未満のもの…○（順調）
- ・ 進捗率20%未満のもの……………△（要改善）

※進捗率20%：平成28年～平成32年の5年間で目標値を達成するには、1年目の目安として20%（＝1／5年目）まで事業が進捗すると仮定したものの。

例) H27の現状値が500、目標年度のH32で目標値が3,000、H28実績値が1,200の場合

- ①実績値と現状値の差を算出 1,200－500＝700
 - ②目標値と現状値の差を算出 3,000－500＝2,500
 - ③進捗率＝700÷2,500×100＝28.0%
- ⇒ 進捗率20%以上100%未満のため、「順調（○）」

3 集計結果

		(その他含む)	(その他除く)
1 ◎(達成)	2 指標	4.1%	14.2%
2 ○(順調)	6 指標	12.2%	42.9%
3 △(要改善)	6 指標	12.2%	42.9%
4 その他(※1)	35 指標	71.4%	
合計(※2)	49 指標	100.0%	100.0%

(※1)現状値と実績値が同値:30指標、集計中:5指標

(※2)4事業が2種類のKPIを設定しているため、純事業数は45事業

その他を除いた、◎（達成）と○（順調）の合計は全体の57.1%

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

a 産学金官民一体となった経済戦略の策定、国の成長戦略実施のための体制整備

事業名	長野圏域経済成長推進事業					関係市町村		
事業概要	圏域の一体性を図り、圏域の経済成長に向けた施策や具体的な事業構築に向け、研究を進める。また、施策の推進に必要なツールの開発について研究する。					全市町村		
事業効果	圏域における連携と情報交換により、圏域の資産の活用と効果的な事業・施策の立案が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：中心になって本事業の運営に当たる。 連携市町村：関係市町村と連携して本事業の運営に当たる。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。 連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	166	166	166	166	664		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H26)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
製造品出荷額等 (年)	億円	9,776	(集計中)					10,063
			—					
			—					
商品販売額 (小売業) (年)	億円	6,606	(集計中)					6,604
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	長野地域活性化協議会幹事会において、各自治体の産業振興の取組みの意見交換を継続する。圏域内の一体性を図りつつ、圏域経済の成長に向けた施策等を検討する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
担当者会議（5/16） ・各自治体の企業誘致の情報交換と長野市東京事務所の企業誘致推進員の活用について意見交換								
長野地域産業活性化協議会幹事会（8/19） ・長野地域産業活性化協議会にオブザーバー参加（坂城町）も検討する。								
長野地域産業活性化協議会幹事会（1/24） ・長野地域産業活性化協議会にオブザーバー参加（坂城町）を決定								

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	大学等高等教育機関との連携活用事業						関係市町村	
事業概要	各関係市町村が結んでいる大学等高等教育機関とのパートナーシップ協定等を活用し、産学官による産業振興の充実を図るため、圏域内での連携を進める。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町	
事業効果	圏域全体の産官学の連携を深めることにより産業振興を図る。							
役割分担	<p>連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。</p> <p>連携市町村：関係市町村と連携し実施する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H26)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
高等教育機関等と連携した産業振興に係る講座への受講者数（5年間の累計）	人	91	(同値)					425
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	中小企業を中心に人材不足が深刻な課題となっている状況で、人材育成の必要性は益々高まることが予想される。今後も、企業ニーズを反映した人材育成事業に取り組んで行く。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○					○
長野高専との人材育成講座								
・機械製図の基礎実践講座（5/12、5/19、5/26、6/2、6/10） 参加人数：23人（うち連携市町2人）	1人	1人	－					－
・マーケティングの基本と実践法講座（6/9、6/16） 参加人数：32人（うち連携市町7人）	－	6人	1人					－
・新商品、新技術開発の進め方（7/14、7/21） 参加人数：11人（うち連携市町4人）	－	4人	－					－
「ながのブランド郷土食」社会人スキルアッププログラム講座（4/5～1年間） 参加人数：6人（うち連携市町1人）	－	－	－					1人
UFO長野共創塾「経営実践講座」（10/1～全6回） 参加人数：19人（うち連携市町0人）	－	－	－					－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	インキュベーション施設等活用事業						関係市町村		
事業概要	長野市ものづくり支援センターの施設活用を圏域の企業向けに広げる。また、各市町に配置されているコーディネーター等の連携による広域的な産産、産学連携支援を行う。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、飯綱町		
事業効果	新技術・新製品の開発が促進され、圏域におけるものづくり産業の活性化が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：関係市町村と連携して実施する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	31,028	32,796	32,796	32,796	32,796	162,212			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H26)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
長野市ものづくり支援センターへの 連携市町村の企業の入居件数	件	0	(同値)						2
			—						
			—						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	引き続き、施設の認知度を高めるための取組を行うとともに、施設機能の活性化策を検討していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○					○
信州大学と共同研究を行っている企業の施設への入居や相談については、市内企業に限らず受け入れを実施 ・入居10室、相談65件（いずれも連携市町の実績なし）	－	－	－					－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	創業支援事業						関係市町村		
事業概要	創業希望者に対する創業セミナーなど、創業支援の合同実施を検討する。（※中小企業庁への産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の変更申請及び協議、関係機関及び市町村との調整等、事業実施に向けて調査検討していく。）						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町		
事業効果	合同で創業支援を行うことにより、圏域全体での創業者の増加及び雇用の拡大が期待でき、地域の活性化につながる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：関係市町村と連携して実施する。								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。 連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	0	0	—	—	—	0			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
創業支援事業の支援を受けた創業者数（平成27年度からの累計）	人	108	222						
			31.8%						700
			○						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	創業者数は、ほぼ目標値に近い数値となったが、連携町村では、人口の減少に伴い創業者数が横ばい、もしくは減少傾向である。	連携していくことの必要性も含め、引き続き具体的な事業内容等を調査研究していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○		○
「ながの地域創業スクール」(8/27～10/1 全10回) 参加人数：17人(うち連携市町村0人)	－	－	－		－	－		－
「長野市実践起業塾」(第1回 10/6～12/2(全7回)) 第1回参加人数：7人(うち連携市町村0人)	－	－	－		－	－		－
「長野市実践起業塾」(第2回 1/19～3/14(全7回)) 第2回参加人数：8人(うち連携市町村0人)	－	－	－		－	－		－
須坂市、千曲市、高山村、信濃町は市町村独自の創業セミナーを開催(連携市町村からの参加者あり)			－					－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

b 産業クラスターの形成、イノベーション実現、新規創業促進、地域の中堅企業を核とした戦略産業の育成

事業名	異分野異業種交流事業						関係市町村	
事業概要	UFO長野ものづくりサロン等の事業者に向けた異分野異業種交流により、圏域内のネットワークを拡大する。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町	
事業効果	ネットワークの拡大、連携による新技術・新製品の開発促進や販路開拓につながる。							
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。</p> <p>連携市町村：長野市と連携して実施する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	60	60	60	60	60	300		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
UFO長野ものづくりサロン参加者数（年3回程度の延べ人数）	人	118	(同値)					180
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	より多くの参加者が得られるよう、企業にとって関心の高い話題を把握しながら、引き続き開催していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○		○
第50回UFO長野ものづくりサロン（7/14） 参加人数：60人（うち連携市町村3人）	3人	－	－		－	－		－
第51回UFO長野ものづくりサロン（12/14） 参加人数：57人（うち連携市町村3人）	3人	－	－		－	－		－
第52回UFO長野ものづくりサロン（H29年2/14 長野市 ICT産業誘致・起業プロジェクトとの共催） 参加人数：101人（うち連携市町村4人）	2人	2人	－		－	－		－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｃ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	合同プロモーション事業					関係市町村		
事業概要	加工品・農産物等の販路拡大のため、各市町村で行っているプロモーション事業を合同開催できるよう検討する。					長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町		
事業効果	圏域内の地域資源をエリア全体でPRすることにより、信州ブランドとして価値が高まり、販路拡大に繋がる。							
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって検討する。また、関係機関との連絡調整を図る。</p> <p>連携市町村：関係市町村と検討する。また、地域内の関係機関との連絡調整を図る。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。</p> <p>連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	1,110	1,110	1,110	1,110	4,440		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
合同出展回数 (累計)	回	0	(同値)					8
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	長野地域として一体としてPRすることは重要だと考えるが、物産においては、結果的に出品物がどの自治体も似てしまう可能性が高い。また、結果的に内容が農業イベント、観光イベントと同じになることもあるので、必要に応じて共通の取組にすることも検討する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○		○
担当者会議（11/22） ・首都圏への物産プロモーションを展開していく方針を確認 ・関係している「買物連携」、「アウエイツリズム」においても、本事業と連携し、一体で取り組んでいく方針を確認 ・H29年度に計画している霞マルシェの出展希望調査実施								
共同出展（3/19） パルセイロホーム開幕戦 ・長野市、千曲市による合同プロモーション	－	出展	－		－	－		－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｃ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	産業展示会事業						関係市町村	
事業概要	圏域内の産業の活性化を図るため、産業フェアin善光寺平（現在3市1村で開催）の広域化等について検討を進める。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町	
事業効果	圏域内における企業間取引等が促進されるとともに、技術の掘り起こしによる産業の活性化が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議を進める。 連携市町村：関係市町村と協議を進める。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500	47,500		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
産業フェア in 善光寺平来場数	人	13,252	(同値)					15,000
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	学生のフェアへの来場を促し、地域産業や企業を理解し関心を高めてもらうことにより、地元への就職に繋がるよう支援する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績				
	○	○	○		○	○		○
実行委員会（4/18） ・H27年度の開催結果及びH28年度の開催内容について 実行委員会（10/5） ・H28年度の開催概要の打合せ								
産業フェアin善光寺平（10/28、29） ・実行委員会構成自治体：長野市、須坂市、千曲市、高山村 ・出展者数：103社・団体（内連携市町村17社・団体） ・来場者数：13,252人	9 社・団体	7 社・団体	－		1 社・団体	－		－
企画運営委員会（1/13） ・H28年度開催結果及び今後の広域化を含めた来年度開催内容について ・名称が「産業フェアin信州」に変更が決定された。								

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｃ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	地域農産物販路拡大事業					関係市町村		
事業概要	圏域内農産物の認知度向上及び消費拡大を図るため、それぞれの特色を活かした大都市圏でのPR活動を共同で実施する。					長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、飯綱町		
事業効果	圏域内の連携により相乗効果が生まれ、農畜産物の認知度向上及び消費・販路の拡大が期待される。							
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって実施する。</p> <p>連携市町村：長野市及びJA等関係機関と連携し、本事業の推進に協力する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	1,380	1,093	1,093	1,093	1,093	5,752		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
共同PR活動の開催数 (累計)	回	1	(同値)					5
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	観光PRなど他の事業とも連携しながら実施する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○			○
須坂市、坂城町と事業実施計画を策定								
ぐるっとながのマルシェ&移住相談会（11/2、3） ・場所：銀座NAGANO ・参加市町（マルシェ）：長野市、須坂市、坂城町 ・来場者数 計200人	参加	－	参加		－			－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

ｃ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	農業イベント開催事業						関係市町村		
事業概要	ビッグハットで開催される「長野市農業フェア in ビッグハット」において、圏域内農畜産物及び地域特産食（そば、おやき等）の販売・PR活動を行い、販売促進を図る。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、飯綱町		
事業効果	圏域内の農畜産物及び地域特産食の知名度向上及び販路・消費拡大が図られる。								
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって実施する。</p> <p>連携市町村：長野市及びJA等関係機関と連携し、本事業の推進に協力する。</p>								
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。</p>								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	3,187	2,090	2,090	2,090	2,090	11,547			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
農業フェア来場者数	人	10,000	(同値)						11,000
			—						
			—						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	参加市町村の協力を得ながら来場者数の増加を図る。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○			○		○
須坂市、坂城町、飯綱町に対する出店説明会（9/27）								
長野市農業フェアinビッグハット（10/29） ・参加市町：長野市、須坂市、坂城町、飯綱町 ・出店事業者：長野市（23）、須坂市（2）、坂城町（1）、飯綱町（1） ・来場者数 約10,000人	参加	－	参加			－		参加

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

d 戦略的な観光施策

事業名	外国人観光客誘致促進事業						関係市町村		
事業概要	外国人観光客の利便性向上のため、受け入れ態勢の整備や、圏域の観光資源を活用した英語版等の外国語パンフレットを活用した情報発信の強化など、外国人観光客の積極的な誘致に向けた取組を行う。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町		
事業効果	外国人観光客の利便性・満足度が向上することで、外国人観光客誘致のアピールに繋がる。								
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって実施する。</p> <p>連携市町村：必要に応じて関係市町村と協議により決定する。</p>								
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。</p>								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	34,597	3,400	3,400	3,400	3,400	48,197			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H26)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
外国人延宿泊者数 (年)	人	66,159	(集計中)	—	—	—	—	—	86,007

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	外国人観光客の圏域における動向を把握するための調査実施 (H30年3月 完了予定)
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○		○
外国人観光客の受け入れ環境整備の一環として、関係市町村の玄関口となるJR長野駅において、無料公衆無線LAN接続環境整備を実施（H28年12月28日 供用開始）								
外国人観光客の圏域における動向を把握するための調査実施（H29年3月）								

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

d 戦略的な観光施策

事業名	広域観光連携事業						関係市町村	
事業概要	圏域全体の魅力を向上させるため、「自然」「文化」「史跡」など、存在する観光素材の充実を図るとともに、圏域内市町村のイベント開催時等、長野駅観光情報センター内等に関係市町村の臨時観光案内所を設置するなど、連携して観光PR、情報発信を行っていく。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	
事業効果	連携した情報発信により広域観光周遊に結びつけ、交流人口の増加及び滞在時間の延長に繋げる。							
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって関係機関及び関係市町村と協議により実施する。</p> <p>連携市町村：長野市と協力して本事業の推進に協力する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携市町村が負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	14,711	10,587	10,587	10,587	10,587	57,059		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
共同イベント来場者数（会場全体1日当り）	人	900	(同値)					990
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	同様の合同観光キャンペーンを、年1回開催する。来場者数、参加自治体数の増加を目指す。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○	○	○
富山駅における合同観光キャンペーンの実施(9/30～10/1) ・参加市町村：長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村 ・集客数：900人	参加	参加	－		参加	参加	参加	－
長野観光情報センターを使った観光PR (H29年3月 小川村)							参加	

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	企業誘致連携事業						関係市町村		
事業概要	圏域内の事業者の立地動向の情報交換や、首都圏に派遣されている関係市町村の企業誘致推進員等職員の連携などにより、企業誘致の促進を図る。また、企業誘致を圏域内で統一的に取り組むために、補助制度の共通化や産業展示会の共同出展等について検討する。						全市町村		
事業効果	情報の共有、相互補完による行政コストの削減、企業誘致件数の増加が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて関係市町村と協議により決定する。 連携市町村：関係市町村の役割に応じて実施する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議のうえ決定した費用を負担する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	13,273	14,065	14,065	14,065	14,065	69,533			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
事業所転入数（圏域内の誘致企業数及び助成金利用企業数）（5年間の累計）	件	6	4						38
			10.6%						
			△						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	長野地域活性化協議会幹事会を通じて、各自治体の情報交換と長野市東京事務所の企業誘致推進員の活用について意見交換をした。実績値は、長野市だけの立地件数となった。各自治体から長野市東京事務所での相談案件は増加傾向にある。	圏域内の事業者の立地動向の情報交換や、長野県及び長野市東京事務所との連携による企業誘致の促進を図る。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
【アa1】(1)再掲 担当国会議（5/16） ・各自治体の企業誘致の情報交換と長野市東京事務所の企業誘致推進員の活用について意見交換								
長野地域産業活性化協議会幹事会（8/19） ・長野地域産業活性化協議会にオブザーバー参加（坂城町）も検討する。								
長野地域産業活性化協議会幹事会（1/24） ・長野地域産業活性化協議会にオブザーバー参加（坂城町）を決定								

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業						関係市町村	
事業概要	長野市が運営している就職情報サイト「おしごとながの」を関係市町村を加えて広域化するなど、地域への就職支援強化を図る。なお、「おしごとながの」に関する企業の登録審査や情報公開等の管理運営、広報活動は関係市町村が実施する。						全市町村	
事業効果	企業の採用活動・求職者の就職活動、双方の利便性向上が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：長野市の役割分担について実施する。 連携市町村：連携市町村の役割分担について実施する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	地方創生加速化交付金							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	25,175	20,596	20,596	20,596	20,596	107,559		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
就職情報サイト「おしごとながの」セッション数	回/年	41,253	67,847 133.4% ◎					61,200

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	連携事業により掲載エリアを拡大したことで、登録企業が増加し、今まで以上の企業情報を発信することができた。併せてUJIターン就職促進事業を実施したことで、長野地域の企業の魅力を伝えることができ、目標値を超える実績となった。	UJIターン就職促進事業とも連動し、サイトへの流入を増加させていく。採用市場の動向に合わせた情報などを発信し、セッション数の増加を目指す。企業の若手社員などの職場定着に向けた取り組みを行う。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
おしごとながの広域化 ・登録企業数：245社（うち連携市町村54社）	10社	24社	2社	3社	4社	2社	5社	4社
東京圏新卒合同説明会（7/3） ・参加学生数：40人 ・参加企業数：21社（うち連携市町村6社）	1社	2社	2社	－	－	1社	－	－
企業PR力強化セミナー（7/14） ・参加企業数：17社（うち連携市町村6社）	3社	2社	1社	－	－	－	－	－
東京圏ワークショップ3年（8/10） ・参加学生数：24人 ・参加企業数：5社（うち連携市町村2社）	1社	－	1社	－	－	－	－	－
企業見学ツアー1泊2日（8/18-19） ・場所：須坂市、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町 ・参加学生数：14人 ・訪問企業数：6社	1社	－	－	2社	1社	1社	－	1社
フォローアップ調査（9/1～16） ・8/31現在「おしごとながの」登録企業213社 （うち連携市町村44社）を対象に実施	6社	22社	2社	3社	4社	2社	2社	3社
東京圏ワークショップ3年（9/15） ・参加学生数：18人 ・参加企業数：5社（うち連携市町村2社）	－	2社	－	－	－	－	－	－
U J I ターン就職合同面接会（11/26） ・参加者：12人（既卒社会人6人、学生6人） ・参加企業数：9社（うち連携市町村0社）	－	－	－	－	－	－	－	－
企業PR力強化セミナー（12/8） ・参加企業数：20社（うち連携市町村3社）	1社	2社	－	－	－	－	－	－
東京圏ワークショップ1年2年（2/16） ・参加学生数：16人 ・参加企業数：5社（うち連携市町村1社）	1社	－	－	－	－	－	－	－
東京圏ワークショップ1年2年（2/23） ・参加学生数：26人 ・参加企業数：5社（うち連携市町村3社）	1社	2社	－	－	－	－	－	－
長野地域合同就職説明会（3/4） ・参加学生数：61人・参加企業数：41社 （うち連携市町村10社）	3社	5社	1社	－	1社	－	－	－
企業見学ツアー1泊2日（3/7-8） ・場所：長野市、千曲市、坂城町、小川村 ・参加学生数：7人 ・訪問企業数：5社（うち連携市町村3社）	－	1社	1社	－	－	－	1社	－

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	バイオマス利活用促進に係る調査・研究事業						関係市町村	
事業概要	圏域内の豊富なバイオマス資源を活かすための調査研究を進める。また、長野市が認定を目指すバイオマス産業都市についても、認定の効果が圏域全体に波及するよう、併せて調査研究に努める。						長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	
事業効果	バイオマス利活用の促進により、新産業創出による地域経済活性化、地球温暖化防止など効果が期待できる。長野市がバイオマス産業都市に認定された際には、市内事業者の取組への国の支援が期待でき、波及効果により更にバイオマス利活用が促進される。							
役割分担	<p>連携中枢都市：連携市町村との連絡、調整を担当する。バイオマス産業都市の認定を目指す。</p> <p>連携市町村：各市町村の取組情報を長野市に提供する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	224	179	179	179	179	940		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
地域木質バイオマス利用推進モデル事業数	事業	3	4					8
			20.0%					
			○					
木質ペレット生産量	t/年	420	336					750
			-25.5%					
			△					

【成果指標（KPI）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	<p>木質バイオマス利用推進モデル事業に加え、信濃町が行った木質バイオマスエネルギー利活用調査など、連携市町村が行った各種調査・研究について情報交換を行った。</p> <p>長野市が認定を目指すバイオマス産業都市については、構想案の検討を継続したが、申請には至らなかった。</p>	<p>さらなるバイオマス利活用推進のため、連携市町村が実施する調査・研究についての情報交換を継続する。</p> <p>バイオマス産業都市については、国への申請・認定を目指して構想案の検討を継続する。</p>

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H29		
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○		○		○	○	○	○
視察研修会（1/16） 菱野温泉 常盤館 まきボイラー視察 参加者：長野市9 坂城町1 飯綱町1	－		1人		－	－	－	1人
研修会（2/17） 講演「国内外のバイオマス利活用状況」 会場：長野市 参加者：長野市11 須坂市2 坂城町1 飯綱町1 信濃町1	2人		1人		－	1人	－	1人
研修会（3/21） 長野市役所第一庁舎・長野市芸術館見学 参加者：長野市4 須坂市2 坂城町1 高山村1 飯綱町1	2人		1人		1人	－	－	1人
担当者会議（3/21） 会場：長野市 内容：平成29年度事業計画（5/25担当者会議、11月視察 研修、2月研修会）	2人		1人		2人	－	－	1人

イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

b 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

事業名	新幹線新駅設置に係る協議事業						関係市町村	
事業概要	新幹線新駅に関する調査研究を踏まえ、連携について協議する。						長野市、千曲市	
事業効果	今後の協議によって決定する。							
役割分担	連携中枢都市：今後の協議によって決定する。 連携市町村：今後の協議によって決定する。							
費用負担	連携中枢都市：今後の協議によって決定する。 連携市町村：今後の協議によって決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
連携に関する協議回数	回	1	(同値)					
			—					必要に応じた回数
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	引き続き、状況の変化に応じ、協議を行っていく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
		○						
担当省会議（4/11） ・今後の進め方について								
長野市長「期成同盟会顧問」に就任（4/14）								
担当省会議（1/30） ・需要予測調査の結果について								

イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

ｃ 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	農業の新たな担い手育成事業						関係市町村	
事業概要	平成29年4月開設予定の農業研修センターを利用することなどにより、農業の新たな担い手として、多様な人材（定年帰農者、農業に関心のある市民・企業）を圏域全体で育成・支援することにより、農業の担い手不足の解消や耕作放棄地の削減を図る。						長野市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町	
事業効果	圏域全体における地域農業の維持、耕作放棄地の解消等が図られる。							
役割分担	<p>連携中枢都市：中心となって実施する。</p> <p>連携市町村：各市町村関係者・関係団体への広報・周知等により、本事業の実施に協力する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：原則として長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：長野市と協議し、必要に応じて事業実施に係る費用を負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	11,320	10,699	10,699	10,699	10,699	54,116		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
農業研修センターでの受講者数（累計）	人	0	(同値)					200
			—					
			—					

【成果指標（KPI）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	参加市町村とも連携しながら研修センター受講生を募集して、目標数を確保する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績		－：実績なし	
		○	○		○	○		○
受講生募集のパンフレットを関係市町村の庁舎窓口に設置 (10月) ・チラシ印刷2,000部(内訳：長野市1,500部、連携都市 100部×5市町村)								

イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

ｃ 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	産業を支える人材育成事業						関係市町村		
事業概要	各自自治体で行っている産業に係る人材育成事業を連携して実施する。また、圏域内の高等教育機関や研究機関等と連携し、将来を担う人材育成に向けた取組を行う。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町		
事業効果	講座等の選択肢が増えることにより、企業等のニーズに沿った人材育成事業が実施できる。								
役割分担	連携中枢都市：連携した取組について連携市町村と協議のうえ実施する。 連携市町村：連携した取組について関係市町村と協議のうえ実施する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る経費は、長野市が負担する 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る経費は、連携各市町村が負担する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	6,745	6,850	6,850	6,850	6,850	34,145			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
産業を支える人材育成講座への受講者数（5年間の累計）	人	91	(同値)	—	—	—	—	—	425

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	中小企業を中心に人材不足が深刻な課題となっている状況で、人材育成の必要性は益々高まることが予想される。今後も、企業ニーズを反映した人材育成事業に取り組んで行く。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○					
長野高専との人材育成講座								
・機械製図の基礎実践講座（5/12、5/19、5/26、6/2、6/10） 参加人数：23人（うち連携市町2人）	1人	1人	－					
・マーケティングの基本と実践法講座（6/9、6/16） 参加人数：32人（うち連携市町7人）	－	6人	1人					
・新商品、新技術開発の進め方（7/14、7/21） 参加人数：11人（うち連携市町4人）	－	4人	－					
「ながのブランド郷土食」社会人スキルアッププログラム講座（4/5～1年間） 参加人数：6人（うち連携市町1人）	－	－	－					(1人)
UFO長野共創塾「経営実践講座」（10/1～全6回） 参加人数：19人（うち連携市町0人）	－	－	－					

イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	新県立大学を核とした魅力あるまちづくり事業						関係市町村	
事業概要	長野県が進めている新県立大学設立に対し、長野市としても全面的に協力し、長野県と連携しながら、大学を中心とした若者にとって魅力あるまちづくりを目指す。						長野市	
事業効果	大学に進学する学生の流出を防ぐとともに、学生の流入も期待できるうえ、地域の活性化にも繋がる。							
役割分担	連携中枢都市：長野市が実施する。 連携市町村：							
費用負担	連携中枢都市：長野市が負担する。 連携市町村：							
国県補助事業等の名称・補助率等	社会資本整備総合交付金（4/10）							
事業費 （千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	26,360	8,717	8,717	8,717	8,717	61,228		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
新県立大学との包括連携事業数	件	0	(同値)					20
			—					
			—					

【成果指標（KPI）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	平成30年4月に向けた県との協議を引き続き行う。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績		－：実績なし	
<p>〔長野市〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）後町ホール建設実施設計及び地盤調査、敷地整備（SL移設、埋蔵文化財発掘調査、周辺道路整備（H29.4～H30.1） ・市長が今後設立がする大学運営法人（公立大学法人）への後町キャンパスの無償貸付と出資（10億円）を表明（H29.2） 								
<p>〔長野県〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三輪キャンパスの建設工事（H28.3～） ・後町キャンパスの建設工事（H28.7～） ・文部科学省への大学の設置認可申請の提出（H28.10） 								

イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

ｃ 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	寄附講座の開設事業						関係市町村	
事業概要	長野市が包括連携協定を締結する高等教育機関（信州大学大、清泉女学院大学及び清泉女学院短期大学、長野県短期大学、長野工業高等専門学校）に、住民へ研究成果を還元することを目的とした寄附講座を開設する。						長野市	
事業効果	各教育機関がその特色を活かしながら圏域の活性化、市民生活の向上に資する事業を立案、実施することができる。							
役割分担	連携中枢都市：長野市が実施する。 連携市町村：							
費用負担	連携中枢都市：長野市が負担する。 連携市町村：							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
寄附講座の開設数	講座	0	(同値)					1
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	寄附講座のテーマについて絞り、効果的な講座のあり方を検討を続けていく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績		－：実績なし	
担当者会議（4/21、11/11、2/29） ・地域人材育成事業における官学連携の可能性について （信州大学）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

a 地域医療

事業名	病院群輪番制運営事業						関係市町村		
事業概要	休日・夜間の救急患者受入体制を確保するため、関係市町村と連携して病院群輪番制参加医療機関に支援を行い、今後更に制度の充実・強化を図っていく。						全市町村		
事業効果	圏域内住民の救急救命率の向上等								
役割分担	連携中枢都市：長野医療圏病院群輪番制検討会議の事務局 連携市町村：長野医療圏病院群輪番制検討会議への参加								
費用負担	連携中枢都市：人口割と患者数割にて負担金を算出する。 連携市町村：人口割と患者数割にて負担金を算出する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	31,224	31,224	31,224	31,224	31,224	156,120			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
病院群輪番制参加病院数	病院	7	7						
			100.0%						7
			◎						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	病院の協力により、病院群輪番制運営事業の7病院体制が維持されている。	関係市町村の負担割合について、3年経過後ごとに見直しとなっていることから、今後他市町村の意見を聞きながら負担割合を検討していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
病院群輪番制参加医療機関（長野赤十字病院、篠ノ井総合病院、長野松代総合病院、千曲中央病院、長野中央病院、長野市民病院、県立須坂病院）に対しH27年度補助金を交付 H29年度の負担金予定額を関係市町村へ通知（7月） 負担金に対する意見を関係市町村へ照会（11月）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	保育の広域利用の拡大事業					関係市町村			
事業概要	病児・病後児保育事業について、広域利用ができるようにするための調整等を行う。また、現在実施している広域入所や近隣市町村からの一時預かり保育の受入れについては、引き続き継続実施していく。					全市町村			
事業効果	多様な保育ニーズに応えることにより、子どもを産み育てやすい環境を圏域全体で構築できる。								
役割分担	連携中枢都市：圏域内の病後児保育施設に関する情報の把握・提供・周知、市内病後児保育施設との調整 連携市町村：圏域内の病後児保育施設に関する情報の周知、市町村内病後児保育施設との調整								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じて協議のうえ決定する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	子ども・子育て支援交付金（国 1/3 県 1/3）								
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	37,456	22,684	22,684	22,684	22,684	128,192			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
病児・病後児保育事業参加機関数	施設	2	(同値)						4
			—						
			—						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	利用者の利便性を高めるため、町村部も含めて設置に向けた更なる検討を進め、事業の推進を図っていく。また、各市町村において、チラシの配布、HP・広報誌への情報掲載などを積極的に行い、地域住民への事業の周知に努めていく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	〇：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
病後児保育施設広域受入開始（4月）								
・長野日赤「ゆりかご」（長野市） 12月末実績：40人（うち連携市町村0人）	－	－	－	－	－	－	－	－
・さかた山風の子保育園（須坂市） 12月末実績：66人（うち連携市町村0人）	－	－	－	－	－	－	－	－
・長野松代総合病院病児保育室「バオバブのおうち」（長野市） ※4月3日開所								
・千曲中央病院病後児 保育施設（千曲市） ※H29年2月より広域受入開始 3月末実績：71人（うち連携市町村6人）	－	－	－	－	－	－	－	－
第1回病児保育事業連携市町村担当者会議（9/5） ・出席者11人 第2回病児保育事業連携市町村担当者会議（12/14） ・出席者8人								
圏域内住民周知用チラシ作成（1月中に発注） （H29年度用として作成し、H29年3月中に各施設に配布）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	地域移行支援事業					関係市町村																					
事業概要	(地域移行コーディネーターの共同設置)					長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町																					
精神科病院や施設へ長期入院又は長期入所している障害者の地域移行支援をする専任の相談員（地域移行コーディネーター）を圏域で共同設置する。内容としては、現在、長野市が設置している相談員の活動日数を週3日間から週4日間に延長し、圏域に範囲を拡大する。																											
事業効果	長野市に住所がある障害者に限定されている地域移行の対象者を圏域に広げることができる。精神科病院、入所施設に対してのアプローチや支援の仕組みが圏域として統一したものになる。市町村、関係機関及び障害福祉事業所などの広域的な連携がスムーズになる。																										
役割分担	連携中枢都市：社会福祉法人等へ業務委託することにより、専任の相談員を配置する。 連携市町村：圏域会議等において連携及び意見交換等を実施し、地域移行の推進を図る。																										
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、平成29年度以降の費用負担については随時協議する。 連携市町村：平成29年度以降の費用負担については、実績等を考慮のうえ長野市と協議する。																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="7"> 国県補助事業等の名称・補助率等 地域生活支援事業（国1/2 県1/4） </td> </tr> <tr> <td>事業費（千円）</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>H31</td> <td>H32</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,556</td> <td>3,556</td> <td>3,556</td> <td>3,556</td> <td>3,556</td> <td>17,780</td> </tr> </table>							国県補助事業等の名称・補助率等 地域生活支援事業（国1/2 県1/4）							事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計		3,556	3,556	3,556	3,556	3,556	17,780
国県補助事業等の名称・補助率等 地域生活支援事業（国1/2 県1/4）																											
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計																					
	3,556	3,556	3,556	3,556	3,556	17,780																					
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値																			
			進捗率																								
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)																			
精神科病院、入所施設及び市町村において実施した地域移行のための支援数	件/年	523	631					638																			
			94.0%																								
			○																								

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	事業開始につき、対象市町村の支援件数分が増加。	精神科病院や施設へ長期入院又は長期入所している障害者の地域移行支援をする専任の相談員（地域移行コーディネーター）を長野圏域で共同設置する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○		○
地域移行支援の対象を連携市町村に拡大（4月） ・相談支援実人数（H29年3月31日）：50人（うち長野市以外14人）	2人	5人	2人	1人	1人	1人		2人
長野圏域障がい者総合支援センター連絡会議市町村関係者会議（7/20） ・来年度以降も引き続き、地域移行コーディネーターを長野圏域で共同設置することを確認 ・地域移行コーディネーターが活動を拡大した1日分の活動費について、利用する市町村（長野市を除く）で費用を負担する。 ・負担額は、前年7月の人口割により算出								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	青少年対策事業						関係市町村	
事業概要	地域の子ども会・育成会を活性化するため、広く圏域内での交流を行い、新たな子ども会リーダー研修の機会とするとともに、圏域内の子どもリーダーの育成を図る。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町	
事業効果	体験活動の場の提供、人的交流が促進される。							
役割分担	連携中枢都市：長野市が中心となり、連携する取組について連携市町村と協議し、試行可能な事業を行う。 連携市町村：実施可能な市町村が持ちまわりで事業を行う。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
子どもリーダー合同交流会・研修会の開催数(累計)	回	0	(同値)					
			—					4
			—					

【成果指標(KPI)の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	連携市町村の中にはリーダーになる子どもの参加が少ない市町村もあり、各市町村の子ども会リーダー活動が活発となるよう相互で協力していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○		○
担当者会議（8/31） ・イベント等に係る情報発信を相互に行っていくことを確認 ・長野市のシニアリーダーの他市町村への派遣要望あり								
H28第3回長野市リーダー研修会（9/17 長野市主催） ・須坂市職員1人が視察	視察 1人							
第13回すぎか子どもフェスティバル（9/25 須坂市主催） ・長野市職員1人が視察	主催							
H28第4回長野市リーダー研修会（10/22～23 長野市主催） ・飯綱町職員1人が視察								視察 1人
H28第5回長野市リーダー研修会（12/10 長野市主催） ・信濃町職員1人が視察 ・須坂市職員2人が視察、高校生リーダー2名が参加	視察 2人					視察 1人		

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	スクールカウンセラー等の共同活用事業					関係市町村		
事業概要	スクールカウンセラーをスーパーバイザーとした事例検討会等を開催し、教育相談関係者の資質の向上と参加市町村間の情報共有を行うとともに、共同活用について調査・研究を行う。					長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町		
事業効果	圏域内において、効率的で充実したサービス提供が可能となる。							
役割分担	連携中枢都市：事例検討会等を主催。国・県の不登校対策の動向に注視し、継続して協議を行う。 連携市町村：国・県の不登校対策の動向に注視し、継続して協議を行う。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	28	28	28	28	112		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
情報交換会開催数	回/年	0	(同値)					
			—					3
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	平成29年度から事例検討会を開催する取組を進めるとともに、他の共同活用についても継続して調査・研究を行うこととした。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○		○		○	○	○	○
連係市町村状況調査（7/19） ・参加市町村スクールカウンセラー配置状況等について確認								
担当者打ち合わせ（12/19） ・参加市町村への連携内容提案								
事業内容検討会（1/19） ・H29年度の取り組みについて確認。情報交換会等を実施（7市町村7人出席）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	文化財保護における学芸員の相互支援事業						関係市町村	
事業概要	学芸員がいない自治体や、専門分野以外の文化財保護について、現況確認や毀損事故等有事における初期対応、埋蔵文化財の保護調整と発掘調査の指導、所管する文化財の適切な整理、修復、管理、収蔵等について、学芸員としての立場から専門技術の指導・助言等のサポートを行う。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	
事業効果	圏域における学芸員同士の連携により、専門技術の効率的運用と文化財の適性かつ迅速な保護が図られ、より効果的な文化財の活用を促すことができる。（現在も個別に必要に応じて行っているため、どのように連携事業として展開していくのか、引き続き協議・検討する。特に埋蔵文化財発掘調査については民間調査組織導入に関する条件整備を念頭に置きながら協議・検討する。）							
役割分担	連携中枢都市：学芸員を多く配置する長野市が窓口となり、効率的な運用について調整・連携を図る。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議する。							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じて協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値				目標値	
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
支援実施率（支援実施件数／支援依頼数）	%	100	(同値)	—	—	—	—	100

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	今後予測される支援の内容について、緊急性や適時性が求められる場合は、フットワークの軽さが必要となる。要請の方法や書類整備を含めて連携市町村とも検討していきたい。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○	○	○
テストケース実施								
①小川村の歴史博物館運営に関する技術的アドバイス (6・9月)							実施	
②須坂市の新発見積石塚古墳の調査方針に関する現地視察と技術的アドバイス(8・10・11月) 事業実施に向け、効率的な事務手続きに関する調査研究を継続	実施							

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	文化芸術情報提供事業					関係市町村		
事業概要	圏域内各ホールの開催情報の提供					長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町		
	効果的な提供方法を調査のうえ、圏域内の各ホールのコンサート等の開催情報を提供する。 ・1か月ごとに情報を取りまとめ、新聞広告等に掲載する。							
事業効果	各ホールの集客に役立つとともに、圏域内における人の移動が促進される。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。 連携市町村：ホール情報の提供など							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議のうえ決定した費用を負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
各市町村有ホールの年間利用者数	人	526,994	(集計中)					779,000
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	有効な事業方法について引き続き検討する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○	○	○
事業実施に向け、効果的な施策について調査・研究を継続								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	図書館資料貸出しの広域化事業						関係市町村	
事業概要	現在、長野市立図書館の資料の利用資格は、長野市内に居住・通勤・通学している者に限られているが、圏域市町村の図書館等において、長野市と連携市町村が相互の住民に対し、図書資料の貸出等のサービスを実施する。						長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	
事業効果	連携市町村の利用者の利便が図られるとともに、交流が活性化する。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議する。							
費用負担	(共通) 図書資料の貸出等のサービスに要する費用は、当該サービスを実施した市町村がそれぞれ負担する。							
	連携中枢都市： 連携市町村：							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
長野市立図書館の連携市町村住民の登録者数	人	759	675					910
			-55.7%					
			△					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	事業未着手のため	図書資料貸出し広域化に係る調整会議(9月開催予定) ・相互利用対象図書館及び公民館図書室の確認 ・相互利用開始時期について協議 ・各市町村での規則改正について ・住民への周知について 平成30年1月1日以降を目途に、相互利用を開始できるよう調整する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績		－：実績なし	
平成29年10月以降を目途に、貸出実施予定	○	○			○	○	○	○
担当者会議（8/31） ・長野地域ではネットワーク化は考えずに、連携を希望する市町村が貸出し緩和を図る。 ・借りた図書館で必ず返却することを基本とする。 ・長野市（南部図書館）と千曲市で運行している移動図書館については、時間や経費の問題があるため広域化は実施しない。								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

d 教育・文化・スポーツ

事業名	特別支援教育の充実と帰国・外国人児童生徒日本語指導事業						関係市町村	
事業概要	特別支援教育を充実するための教育資源、帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導を充実するための教育資源について、連携して活用する。						長野市、坂城町、信濃町、飯綱町	
事業効果	教育資源を連携して活用し、それぞれが抱える課題を解決することで、充実した取り組みが図られる。							
役割分担	連携中枢都市：人材情報の共有と提供 連携市町村：人材情報の共有と提供							
費用負担	連携中枢都市：事業費が生じる場合は協議のうえ決定する。 連携市町村：事業費が生じる場合は協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
外国籍等児童・生徒・指導研修会開催数	回/年	2	(同値)					2
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	特別支援教育支援員及び日本語指導員の人材は何れの自治体も確保に苦慮しているものであり、今後とも教育資源を連携して活用することで、それぞれが抱える課題を解決して、充実した取り組みが図られるようにする。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
特別支援教育支援員及び日本語指導員の人材情報の共有開始（4月）			○			○		○
担当者間における情報交換（9/29）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

e 土地利用

事業名	耕作放棄地等の資源作物(ソルガム)活用調査事業						関係市町村	
事業概要	耕作放棄地等を活用して資源作物(ソルガム)を栽培し、子実の販売及び茎葉の利活用について事業化を図るとともに、収益モデルを構築し、その具現化を図る。						長野市、高山村、飯綱町 (須坂市：平成29年度～)	
事業効果	圏域内の耕作放棄地の解消とともに、農業の六次産業化の推進と新産業及び雇用の創出が期待される。また、圏域内を対象とすることで、スケールメリットが期待できることから事業化の可能性が高まる。							
役割分担	連携中枢都市：信州大学と連携し収益モデルの構築を目指し、その具現化を図るとともに、連携市町村と情報を共有する。 連携市町村：調査に協力する。また、具現化された段階で子実の活用等の連携を図る。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	1,317	792	792	792	792	4,485		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
圏域内のソルガム栽培面積	a	351	370					700
			5.5%					
			△					

【成果指標(KPI)の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	信州大学と長野市の共同研究として、ソルガム活用調査を実施した。栽培農家の拡大を目指し、栽培講習会を実施し、高山村、飯綱町も参加した。子実活用のため、「ソルガムきび健康食品コンペティション」を開催し、高山村が実行委員会に参画したほか、高山においてもソルガムを活用した食品開発や販路拡大支援を行った。長野市、高山村においては、学校給食にソルガム食品を提供するなど、食品としての利用が広がりつつある。また、茎葉をきのご培地に活用するための検討を民間事業者において実施した。「善光寺平産業フェア」など、各種イベントに出展し、事業のPRを行った。	平成29年度も信州大学と長野市の共同研究を継続する。栽培講習会を実施し、栽培面積の拡大を図るとともに、流通販売に係る各種調査を実施する。また、食品コンペの入選作品の商品化支援を行うほか、各種イベントに出展し、事業の広報を行う。 6/25銀座NAGANO健康セミナー 10/19・20善光寺平産業フェア また、民間事業者によるきのご培地への活用及び廃培地のエネルギー活用の検討を継続する。

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H29		
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
長野市と信州大学の共同研究としてソルガム活用調査を開始（4月） ・栽培試験、子実活用調査、流通環境検討、事業化体制検討など ・各事業に連携市町村が参加					○			○
栽培講習会 ・6/1種蒔き 飯綱町1人 ・10/14収穫 高山村1人、飯綱町1人					1人			2人
試食レビュー（7/7） 高山村1人 ・昨年度コンペ入賞作品を中心に商品化への取組報告など					1人			
おいしい信州フード発掘商談会など各種イベント等で事業をPR					－			
第2回ソルガムきび健康食品コンペティション 高山村が実行委員会に参画 ・募集期間（9/9～10/17） ・公開試食審査会（12/8）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	買い物連携事業						関係市町村	
事業概要	関係市町村が連携し、買い物弱者の増加や地域の買い物拠点喪失などの課題解決策について、以下の視点から検討する。 ①地域の基盤整備（歩いて行ける買い物拠点づくり） ②生産と販路の連携（地元産品のブランド化、まちなか市場など） ③連携中枢都市と近隣市町村との買い物連携（お買い物バス、買い物拠点めぐり、配達サービス）						長野市、須坂市、坂城町、飯綱町	
事業効果	人口減少、高齢化を踏まえ、身近な買い物拠点の維持や利便性の高いサービスを実施することで、買い物弱者対策及び中山間地の振興が図られる。また、連携中枢都市と近隣市町村の持続可能な経済循環が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。 連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。 連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値				目標値	
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
合同出展回数（累計）	回	0	(同値)					8
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	「生産と販路連携」という視点で、商業振興の面から販路提供として大規模イベントや物産展等への共同出展を実施している。引き続き継続していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○		○					○
担当者会議（11/22） ・各視点における今後の方針を検討 ・歩いていける買物拠点づくりは、現状では連携実施困難 ・生産と販路の連携は、地元製品のPRと直接販売の機会提供から、長野市の大規模イベントと連携しての出展方針を確認（合同プロモーションと連携） ・買物連携については、現在買物支援サービスを実施している民間事業者の情報を整理する方針を確認								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	アウェイリズム活用事業						関係市町村	
事業概要	AC長野パルセイロ、信州ブレイブウォリアーズ、信濃グランセローズなどのホームゲームに訪れたアウェイチームのサポーターをターゲットに、圏域内の市町村が連携し、地元での飲食、買い物、まち歩き、温泉などの利用促進策や、地元産品などの販売促進策を検討する。						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、飯綱町	
事業効果	圏域外からの来訪者の滞在時間の延長、地元産品の販売機会の拡大により、圏域内の地域経済振興及び、持続可能な経済循環が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：関係市町村と連携して実施する。							
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。 連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
観戦客に対するPR活動実施回数 (累計)	回	0	(同値)					5
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	スタジアム側の出店条件が厳しく、出品商品が限られてしまうため、民間事業者への声かけ方法について検討していく。また、南長野運動公園以外での実施についても検討する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○			○		○
担当者会議（11/22） ・現状のチーム状況で、アウェイ客のみを対象にした事業では成り立たないため、来年度は南長野運動公園でホームサポーターも対象としての出店やイベントPR活動を展開する方針を確認								
パルセイロホーム開幕戦合同プロモーション（3/19） ・長野市、千曲市の合同プロモーション ・アウェイサポーターに対するアンケート調査実施								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

f 地域振興

事業名	公共牧場利用促進事業						関係市町村	
事業概要	圏域外から圏域内の公共牧場へ牛等の預託を促進するため、共同でチラシ等によるPR活動を行うもの。						長野市、高山村、信濃町	
事業効果	公共牧場における飼養頭数を増やすことで、牧場の収益増加が期待できる。副次的に良好な放牧環境の維持や観光資源としての魅力を向上させることができる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、共同で営業活動を実施する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	237	0	—	—	—	237		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
放牧頭数	頭	257	(同値)					300
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	群馬県や佐久市など連携中枢都市圏外からの利用者もいるが、圏内に比べ少ない。引き続き圏外に募集チラシを配布するほか、今後はJA技術員や普及センターに協力してもらい圏外の畜主へ牧場利用を呼びかける。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績		－：実績なし	
					○	○		
担当者会議（9/2） ・パンフレットの構想、レイアウト等検討 10月納品 各町村へ配布済 ・チラシ印刷計10,000部（内訳：長野市3,000部、 高山村・信濃町各3,500部）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

g 災害対策

事業名	災害対策のための相互協力事業						関係市町村	
事業概要	「長野県市町村災害時相互応援協定」に基づき、防災情報の共有や災害応急対応活動の相互協力など、圏域（長野ブロック）内の連携を強化することで、地域防災力の向上を図る。						全市町村	
事業効果	地域防災力の向上による圏域住民の安心・安全の確保							
役割分担	連携中枢都市：代表市として連絡調整や災害時の支援活動 連携市町村：平時の情報提供や災害時の支援要請・支援対応							
費用負担	連携中枢都市：支援に要する経費は、支援を受ける市町村が負担する。 連携市町村：支援に要する経費は、支援を受ける市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
相互協力事業検討会議開催数（累計）	回	1	(同値)					5
			—					
			—					

【成果指標（KPI）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	各連携市町村防災倉庫の見学会を開催し、それぞれの自治体の防災備蓄の方法や搬送方法について理解を深めるとともに、災害時における対応についての情報共有を図る。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
相互協力事業検討会議開催（9/28） ・連携中枢都市圏における防災備蓄の連携のあり方について ・連携中枢都市圏内における災害時の食料調達について （各連携市町村内にある、食料供給事業者についての情報共有など）								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

h 環境

事業名	スマートコミュニティの構築に向けた調査・研究及び再生可能エネルギー設備等の普及促進事業					関係市町村		
事業概要	エネルギーの効率的利活用を推進するため、再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備について各地域の特色を活かして調査研究を重ねつつ導入推進を図る。また、エネルギーの需給管理を中心としたスマートコミュニティの構築に向けて調査・研究を行う。					長野市、坂城町、信濃町		
事業効果	製造業等における効率的な電力利用が可能となり、常時安定した生産と出荷が期待できる。また、電力関連産業等の活性化も図られる。また、再生可能エネルギー、省エネルギーに係る設備導入により、圏域内の地球温暖化防止が推進される。							
役割分担	<p>連携中枢都市：圏域内の先進事例を参考にしつつ、研究会の開催等及び連携市町村との連絡、調整を担当する。 長野市内の再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備の導入を推進する。</p> <p>連携市町村：市町村毎に再生可能エネルギーや省エネルギーに係る設備の導入を推進する。取組情報を長野市に提供する。</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。</p> <p>連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	64,073	63,912	63,912	63,912	63,912	319,721		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値				目標値	
			進捗率					
			進捗評価					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置補助交付件数(累計)	件	9,255	9,928					11,880
			83.6%					
太陽光発電導入設備規模(市町村有施設)	kw	1,298	1,553					1,638
			75.0%					

【成果指標(KPI)の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	<p>長野市、坂城町において、再エネ・省エネ設備導入に対する各種補助金交付事業を実施したほか、坂城町において、工業団地におけるスマート工業団地化の事業化可能性調査を実施した。</p> <p>信濃町においては、小水力発電実施のための事前調査を実施した。</p> <p>長野市では、新たに8市有施設に太陽光発電設備を設置した。</p>	<p>各種補助金事業を継続し、再エネ・省エネ設備の普及促進を図るとともに、公共施設への太陽光発電設備導入を継続する。</p> <p>また、スマート工業団地化に関する調査を継続するとともに参加市町村による調査・検討及び情報交換を行う。</p>

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H29		
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村		数字等の記載：実績			－：実績なし		
視察研修会（1/16） 菱野温泉 常盤館 まきボイラー視察 参加者：長野市9 坂城町1			○			○		
研修会（2/17） 講演「国内外のバイオマス利活用状況」 会場：長野市 参加者：長野市11 坂城町1 信濃町1			1人			1人		
研修会（3/21） 長野市役所第一庁舎・長野市芸術館見学 参加者：長野市4 坂城町1 信濃町1			1人			1人		
担当者会議（3/21） 会場：長野市 内容：平成29年度事業計画（5/25担当者会議、11月視察 研修、2月研修会）			1人			1人		

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

h 環境

事業名	地域木質バイオマスの利用推進事業						関係市町村		
事業概要	<p>間伐材等の搬出や燃料化に係る支援や、公共施設等への需要施設整備を行い、木質バイオマス利用を推進する。薪等は、中山間地域を中心に、燃料生産、その近隣の需要先の確保を支援する。市町村毎または連携してモデル事業を構築し、その共有を図り圏域内に複数の事業を展開する。また、原材料供給の補完や、需要先の相互利用などを図る。木質ペレットは、圏内全域で燃料の生産・利活用を推進し、スケールメリットを活かした流通環境の向上を図る。</p>						長野市、須坂市、高山村、信濃町、小川村、飯綱町		
事業効果	<p>森林、里山の保全が図られるほか、圏域内におけるバイオマス利活用の促進により、新産業の創出による地域経済の活性化、地球温暖化防止、循環型社会の構築の実現が期待できる。</p>								
役割分担	<p>連携中枢都市：圏域内先進事例を参考にしつつ、市単独あるいは連携してモデル事業を構築する。連携市町村との連絡、調整により需給状況の把握、需給ネットワークの構築を担当する。 連携市町村：市町村毎あるいは連携してモデル事業を構築する。取組情報を長野市に提供する。</p>								
費用負担	<p>連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。</p>								
国県補助事業等の名称・補助率等	<p>自然エネルギー地域基金事業（県10/10）、森のエネルギー総合推進事業（県1/2）、合併特例交付金（県10/10）、地方創生加速化交付金（国10/10）、森づくり県民税（県10/10）</p>								
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	38,843	33,235	33,235	33,235	33,235	171,783			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値				目標値		
			進捗率						
			進捗評価						
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
地域木質バイオマス利用推進モデル事業数	事業	3	4						8
			20.0%						
			○						
木質ペレット生産量	t/年	420	336					750	
			-25.5%						
			△						

【成果指標（KPI）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	木質バイオマス利用推進モデル事業については、小川村、長野市七二会地区の里山整備事業に加え、長野市浅川地区で森林整備に関する住民組織が設立された。バイオマス利活用に対する意識の高まりにより平成29年度も同様の動きが活発化しており、長野市鬼無里地区において新たなモデル事業が開始される予定である。 木質ペレット生産量については、ペレットストーブの設置補助金は予定件数に達したものの、原油価格が安価に推移したことなどによるペレット消費の減少に伴い生産量が低下した。	木質バイオマス利用促進モデル事業については、長野市や、既に事業を実施している高山村、小川村以外の連携町村でも新たなモデル事業が創出されるよう、実施済みの事業の効果・課題の検証を行う。 木質ペレットの需要拡大に向けては、ペレットストーブ設置補助金を継続するとともに、市町村有施設へのペレットストーブ・ボイラーの設置に向けた調査を継続する。
H29		
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績		－：実績なし	
	○				○	○	○	○
視察研修会（1/16） 菱野温泉 常盤館 まきボイラー視察 参加者：長野市9 飯綱町1	－				－	－	－	1人
研修会（2/17） 講演「国内外のバイオマス利活用状況」 会場：長野市 参加者：長野市11 須坂市2 飯綱町1 信濃町1	2人				－	1人	－	1人
研修会（3/21） 長野市役所第一庁舎・長野市芸術館見学 参加者：長野市4 須坂市2 高山村1 飯綱町1	2人				1人	1人	－	1人
担当者会議（3/21） 会場：長野市 内容：平成29年度事業計画（5/25担当者会議、11月視察研修、2月研修会）	2人				2人	1人	－	1人

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

h 環境

事業名	剪定枝葉バイオエタノール化の推進事業						関係市町村		
事業概要	広域のかつ効率的に低炭素・資源循環型社会の形成を図るため、剪定枝葉のバイオエタノール化に向けた調査・研究に取り組み、事業を推進する。						長野市、飯綱町		
事業効果	圏域内におけるバイオマス利活用の促進により、新産業の創出による地域経済の活性化、地球温暖化防止、循環型社会の構築の実現が期待できる。								
役割分担	連携中枢都市：剪定枝葉バイオエタノール化施設整備及び他市町村からの受入体制の構築に向けた調査・研究を行う。 連携市町村：長野市の状況を見据えつつ、搬入の可否、分別、収集体制について検討する。								
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	4,000	0	—	—	—	4,000			
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
剪定枝葉のバイオエタノール化開始	t/年	可能性調査実施	(同値)						事業実施
			—						
			—						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	実証方法や事業の実施可能性について、調査・研究を継続する。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村				数字等の記載：実績			
								○
長野市におけるF S調査（4月～H29年3月まで） ・（一財）地方自治研究機構との共同研究 ・剪定枝葉のバイオエタノール化について、事業収支、効果等を検								
研修会（3/21） 長野市役所第一庁舎・長野市芸術館見学 参加者：長野市4 飯綱町1								1人
担当者会議（3/21） 会場：長野市 内容：平成29年度事業計画（5/25担当者会議）								1人

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

a 地域公共交通

事業名	圏域内の公共交通網構築事業					関係市町村		
事業概要	圏域内の公共交通網の形成と利便性向上を図るため、関係市町村と連携して調査・検討を実施したうえで、構築に向けて取組を進める。					長野市、須坂市、千曲市、小布施町、飯綱町		
事業効果	圏域内の移動手段を確保することで住民の生活を支えるとともに、地域間交流を促進することで地域活力の向上を図ることができる。							
役割分担	連携中枢都市：関係市町村と連携して、ニーズ調査等を実施し、必要性を判断したうえで、実証実験を含めて具体的な運行につなげていく。 連携市町村：長野市と連携して、ニーズ調査等を実施し、必要性を判断したうえで、実証実験を含めて具体的な運行につなげていく。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	2,800	2,800	2,800	2,800	11,200		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
当該市町とのバス路線数	路線	3	(同値)					3
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	引き続き該当市町と連携しながら対応し、路線の維持に努めることとする。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○		○				○
各市町担当者と調整（7/15）								
<p>[千曲市] 稲荷山循環線について</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲市においては、H29年度に網形成計画を策定予定であり、その中で需要調査等実施する可能性があり、その結果により実施に向けた調整に入ることとなる。当面は現状のとおりとする。 								
<p>[小布施町] 豊野駅～小布施町を結ぶバスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内の需要調査の実施等について、現在検討中であるため、当面は現状のとおりとする。 								
<p>[須坂市、千曲市、飯綱町] 地域間幹線等について</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き連携し、屋代須坂線、吉村牟礼線に対し支援を行う。 								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名	地場産品直売所活用事業						関係市町村	
事業概要	圏域内の地場産品直売所の利用促進及び消費拡大を図るため、地産地消推進協議会が主体となって実施している直売所をスタンプラリー方式で買い物ができる仕組みを、連携市町村に拡大する。						長野市、須坂市、飯綱町	
事業効果	圏域内での地産地消が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、本事業の推進に協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	1,385	1,370	1,370	1,370	1,370	6,865		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
スタンプラリー参加直売所数	店	45	(同値)					50
			—					
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	参加市町村の協力を得ながら、参加店が増加するよう継続してPRしていく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○							○
長野市、須坂市、飯綱町の直売所を掲載した「おいしいながのガイドブック」を発行し、スタンプラリーキャンペーンを実施（9～12月） ・長野市：28店舗掲載、スタンプラリー17店舗参加 ・須坂市：12店舗掲載、スタンプラリー12店舗参加 ・飯綱町：5店舗掲載、スタンプラリー5店舗参加	12 店舗							5 店舗

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

d 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名	地産地消商談会開催事業						関係市町村	
事業概要	農業生産者・食品加工業者と実需者との双方のニーズについて情報交換を行い、農産物及びその加工品に関する商談に結びつけるきっかけづくりの場を提供する。						長野市、坂城町、飯綱町 (信濃町：平成29年度～)	
事業効果	地元農産物の地域内消費の拡大と地域経済の活性化が図られる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：長野市と連携し、本事業の実施に協力する。							
費用負担	連携中枢都市：長野市の役割分担に係る費用は、長野市が負担する。 連携市町村：連携市町村の役割分担に係る費用は、連携各市町村が負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	350	400	400	400	400	1,950		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		(H27)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
商談会参加団体数	団体	115	104				127	
			-91.7%					
			△					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	売り手参加者は前年並みを確保できたが、買い手参加者が減少したため全体でマイナスとなった。	買い手について、これまでよりも告知の範囲を広げて募集して、参加者数の増加を図る。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
			○					○
売り手事業者の参加について、関係町を通じて募集中								
H29年2月14日（火）、ホテル犀北館で開催			2者					2者

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	移住・定住促進事業						関係市町村		
事業概要	① 都市圏での移住に関する合同相談会・移住フェア等の開催及び関係団体主催の移住交流イベント等への共同出展 ② 移住・交流を促進する事業（移住体験ツアーの実施等）の開催 ③ 圏域市町村の取組情報を集約した情報提供（移住専門誌への掲載、パンフレット等の作成）						長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町		
事業効果	移住・定住希望者の様々なニーズやライフスタイルに合わせた効果的・効率的な提案が可能となり、圏域市町村への移住促進が図られる。								
役割分担	連携中枢都市：相談会の開催、出展市町村の取りまとめ、相談員の配置、事業実施に係る委託契約等 連携市町村：出展に係る直接的な事務、取組情報の提供								
費用負担	連携中枢都市：連携市町村と協議のうえ決定する。 連携市町村：長野市と協議のうえ決定する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	14,688	5,588	5,588	5,588	5,588	37,040			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
			進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
都市圏での移住に関する合同相談会における移住相談件数	件/回	15	(同値)						28
			—						
			—						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	仕事・住まいなどの相談、地域の人や先輩移住者への相談などのニーズが高まっていることから、ニーズに沿ったテーマを設定し、県、関係団体、地域や民間団体と連携しながら、引き続き各市町村の魅力を発信していく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○		○	○	○	○
長野地域連携中枢都市圏 移住促進パンフレット作成（7月5,000部（内訳：長野市（イベント用含む）2,200部、連携市町村各400部））								
移住相談会（①4/9、10 ②7/17、18） ・場所：移住・交流情報ガーデン（東京） ・来場者：①170人 ②52人 ・出展市町村：①長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町 ②長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	① 出展	① 出展	① 出展		－	① 出展	－	－
	② 出展	② 出展	② 出展		② 出展	② 出展	② 出展	② 出展
移住体験ツアー（10/8、9） ・場所：長野市、小川村、飯綱町、信濃町 ・参加者：15人	－	－	－		－	ツアー	ツアー	ツアー
ふるさと回帰フェア（東京）ブース出展（10/22） ・場所：東京国際フォーラム（東京） ・ブース来場者：7人 ・出展市町村：長野市、須坂市、千曲市、高山村、信濃町	出展	出展	－		出展	出展	－	－
ぐるっとながのマルシェ＆移住相談会（11/2、3） ・場所：銀座NAGANO（東京） ・来場者：マルシェ200人、移住相談会15人 ・出展市町村（移住相談）：長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小川村	出展	出展	出展		－	－	出展	－
移住体験ツアー（H29年1/22、23） ・場所：長野市、須坂市、高山村、千曲市、坂城町 ・参加者：20人	ツアー	ツアー	ツアー		ツアー	－	－	－
移住相談会（H29年2/25） ・場所：ふるさと回帰支援センター（東京） ・来場者：31名 ・出展市町村：長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	出展	出展	出展		出展	出展	出展	出展

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

f aからeまでに掲げるもののほか、結びつきやネットワークの強化に係る連携

事業名	広報活動連携事業						関係市町村	
事業概要	圏域内の参加市町村の広報紙を活用して、各市町村の事業やイベント等を紹介する。						長野市、須坂市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町	
事業効果	参加市町村の間で連携して実施することとなった事業やイベント等を周知することで、参加自治体の一体感を醸成できる。							
役割分担	<p>(共通) 参加市町村への記事の掲載依頼。参加市町村から掲載依頼のあった記事の掲載。原則として、連携して実施する事業やイベント等の担当課間で調整が調った案件について、各市町村の担当課から各市町村の広報担当課へ掲載依頼を行うこととする。当面、広報紙を用いた広報とし、他の媒体は各市町村の判断で補助的に用いるものとする。</p> <p>連携中枢都市：広報紙に掲載するまでの仕組みづくりと意見調整を中心となって行う。</p> <p>連携市町村：</p>							
費用負担	<p>連携中枢都市：費用負担は発生しない。</p> <p>連携市町村：費用負担は発生しない。</p>							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値				目標値	
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
各自治体の広報紙に掲載した他市町村の記事件数(累計)	件	1	(同値)	—	—	—	—	5

【成果指標(KPI)の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	市町村間で相互掲載できる事業について、事業の担当が課単位で細分化されているため、取りまとめを行うことが難しい。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○		○	○	○	○	○	○
広報記事の相互掲載開始（4月） ・バス共通ICカードKURURUの利用情報について、長野市 広報紙10月号に掲載	1		－	－	－	－	－	－

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

a 人材の育成

事業名	公共施設等マネジメントスキルアップ事業					関係市町村			
事業概要	老朽化が進む公共施設やインフラ施設等の維持管理にあたり、コスト低減や長期にわたり利活用できるように、予防保全的な維持管理のスキルを持った職員育成を行う。（講師を招いて継続的な研修会開催）また、公共施設マネジメントに係る情報共有を図るとともに、近隣自治体における公共施設共同利用・共同設置について研究する。					長野市、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町			
事業効果	公共施設等の長寿命化、適正運用の維持、維持管理コストの縮減								
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：必要に応じて参加市町村において協議する。								
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：本事業に参加するための費用、各市町村における関連事業に係る費用は各市町村が負担する。								
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし								
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計			
	47	47	47	47	47	235			
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値	
			進捗率						
		進捗評価							
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)	
研修参加職員数（累計）	人	70	(同値)						350
			—						
			—						

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	圏域内すべての市町村で公共施設等総合管理計画が策定され、今後、計画の実施段階に進むことから、現状にあった研修テーマを設定し、担当職員のスキルアップを図っていく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○		○		○	○		○
担当者会議（4/13） ・H28年度の事業検討、各市町村の取組状況に係る情報交換								
研修会開催（8/31） ・参加人数：70人（うち連携市町村34人） ・「道路構造物の老朽化の現状と対策」 講師：国土交通省関東地方整備局長野国道事務所 ・「長野県の道路施設長寿命化計画」 講師：長野県建設部道路管理課	18人		4人		2人	4人		6人
担当者会議（12/20） ・H28年度の結果及びH29年度事業について協議し継続を確認するとともに取組状況に係る意見交換を実施								

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	合同職員研修実施事業					関係市町村		
事業概要	圏域内職員の資質及び行政運営能力の向上を図るため、関係市町職員に対し、長野市が開催する研修への参加を推進する。					長野市、須坂市、坂城町、信濃町		
事業効果	共通の課題解決に向けた取組と職員の資質及び行政運営能力の向上により、行政サービスの向上と圏域内職員の連携意識の強化が期待できる。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施し、必要に応じて連携市町村と協議により決定する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議により決定する。							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担するが、必要に応じて連携市町村と協議する。 連携市町村：必要に応じて、長野市と協議のうえ決定した費用を負担する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費(千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	252	378	378	378	378	1,764		
成果指標(KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
			進捗評価					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
研修参加職員数(累計)	人	489	(同値)					
			—					2,450
			—					

【成果指標(KPI)の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	開催回数は平成28年度並みに実施する。地方創生や危機管理対策をテーマとする内容を希望していることから、内容を検討し実施したい。また、連携市町からも積極的に合同研修に参加したい意向があるため、引き続き参加を呼びかけていく。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○		○			○		
研修会5回開催（4～12月） ・参加人数：489人（うち連携市町28人）	14人		5人			9人		

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	技術職・専門職交流事業（保健師・看護師）					関係市町村		
事業概要	長野市が実施する保健師等専門職員を対象とした研修会等（交流含む）について、圏域内各市町村に情報提供を行い、広く参加を呼びかけることで、圏域内の専門職全体で最新の専門知識・技術の習得及び各市町村間で情報の共有を図る。					全市町村		
事業効果	研修・交流を深めることにより、専門職としてのスキルアップを図るとともに、学び等を各自治体各部署に還元し、具体的な取組に活かしていく。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって研修会等（グループワーク等交流含む）の企画、情報提供及び参加者の受入を行う。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議により決定する。							
費用負担	連携中枢都市：事業費が生じる場合は協議のうえ決定する。 連携市町村：事業費が生じる場合は協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費（千円）	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
研修参加職員数（累計）	人	797	(同値)					4,000
			—					
			—					

【成果指標（KPI）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	平成28年度と同等の研修出席者数を維持するよう研修の質を保ち、通知についても引き続き研修対象者及び企画担当者に送付する方法を取る。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
研修会 9回開催（6～2月） ※赤字は第8回と第9回の実績を含む。 ・参加人数：844人（うち連携市町村48人）	7人	3人	3人	－	4人	1人	4人	4人
第8回（1/30）妊娠期からの切れ目ない支援（母子支援と地域ケア） ・86人参加（うち連携市町村9人）	2人	2人	1人	2人	1人	－	－	1人
第9回（2/3）精神保健相談支援者研修 ・47人参加（うち連携市町村13人）	2人	4人	－	2人	2人	1人	－	2人

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

C 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

c 圏域市町村の職員等の交流

事業名	保育士等情報交換研修等事業						関係市町村	
事業概要	園長級、主任級等の職階等ごとの情報交換研修会の開催や実施希望市町村間における保育士の相互訪問保育による研修を行う。						全市町村	
事業効果	各市町村で抱えている保育の課題や特色ある取り組み、延長保育等の実施体制などについて意見交換を行い、保育士等の資質向上を図る。							
役割分担	連携中枢都市：中心となって実施する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議のうえ決定する。							
費用負担	連携中枢都市：原則として長野市が負担する。 連携市町村：必要に応じて長野市と協議のうえ決定する。							
国県補助事業等の名称・補助率等	該当なし							
事業費 (千円)	H28	H29	H30	H31	H32	合計		
	0	0	—	—	—	0		
成果指標 (KPI)	単位	現状値	実績値					目標値
			進捗率					
		進捗評価						
		(H28)	H28	H29	H30	H31	H32	(H32)
研修参加職員数 (累計)	人	1,038	(同値)					
			—					5,200
			—					

【成果指標 (KPI) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H28	—	長野市が開催する研修会等をさらに広げていく。また、連携市町村による研修会等に長野市から参加できるよう要請し、保育士の資質向上を図る。
H29		

年度	進捗に対する分析	今後の事業方針
H30		
H31		
H32		

【平成28年度の主な取組】

内容	須坂	千曲	坂城	小布施	高山	信濃	小川	飯綱
	○：事業参加市町村			数字等の記載：実績			－：実績なし	
	○	○	○	○	○	○	○	○
担当国会議（4/20・5/11） ・保育士等情報交換研修、保育士訪問保育研修について								
研修会4回開催（5～11月） ・参加人数：964人（うち連携市町村40人）	10人	7人	11人	－	－	－	6人	6人
公開保育（6/15、9/5、9/14、10/5、10/12：計5園で実施） ・参加人数：74人（うち連携市町村18人）	5人	3人	7人	－	3人	－	－	－
担当国会議（10/13） ・実施状況、効果及び今後の進め方について 担当国会議（1/20） ・事業の成果指標及び今後の進め方、費用負担について								